



溶接部の腐食トラブル防止事例講習会 溶接部の腐食トラブル防止の基礎と実際

— 失敗事例に学ぶインフラ・プラント溶接部腐食トラブルとその対策 —

趣 旨 日本企業の競争力の1つは製品の高付加価値化に支えられています。それらの生産や維持管理には最新の知見が必要不可欠です。腐食環境で使用される機器の多くにはいわゆる高級鋼が用いられており、母材と耐食性が異なる溶接部での損傷事故が多く、信頼性の高い製品を供給し続けていくためには、これまでの失敗事例から教訓を得ることが大切です。しかし、これまで溶接と腐食は別々の分野と考えられており、お互いの知見を持ち寄る機会は多くありませんでした。

この度、溶接学会と腐食防食学会が合同委員会を作り、収集した事例を両分野の叡智を集めて共同で解析した事例教材を基に「溶接部の腐食トラブル防止の基礎と実際— 失敗事例に学ぶインフラ・プラント溶接部腐食トラブルとその対策—」講習会を企画いたしました。この講習会では過去のトラブル事例を学術的に解析し、実務に即して平易に解説することに努めました。

この機会をご利用頂き、実務に携わる方は勿論のこと若手の技術者にも是非参加頂き、最新の技術動向を実践に役立てる一助にご活用いただけますようご案内申し上げます。なお、本講座はWES溶接管理技術者の更新クレジットポイントならびにIIW資格の特認コースの履修ポイント対象になります。

主 催 プラント材溶接部腐食合同研究委員会（溶接学会溶接冶金研究委員会と腐食防食学会プラント構成材料溶接部の腐食分科会との合同委員会）

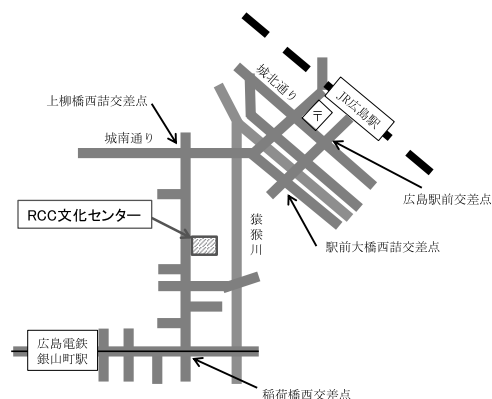
協 賛 日本溶接協会、日本船舶海洋工学会、日本機械学会、日本材料学会、日本鉄鋼協会、日本鋼構造協会、日本金属学会、軽金属学会、日本建築学会、土木学会、日本セラミックス協会、日本高圧力技術協会、日本原子力学会、日本非破壊検査協会、軽金属溶接協会、摩擦接合技術協会、日本鉄筋継手協会、日本プラントメンテナンス協会、スマートプロセス学会、日本保全学会、石油学会、精密工学会、発電設備技術検査協会、安全工学会、化学工学会、火力原子力発電技術協会、鋼管杭・鋼矢板技術協会、色材協会、資源・素材学会、ステンレス協会、電気化学会、日本化学会、日本工学会、日本伸銅協会、日本水道協会、日本チタン協会、日本防錆技術協会、腐食防食学会中四国支部、腐食防食学会関西支部（依頼中も含む）

後 援 公益財団法人ひろしま産業振興機構

日 時 平成28年12月5日（月）

場 所 RCC文化センター（7階）会議室（広島）

〒730-0015 広島市中区橋本町 5-11



交 通 JR広島駅（南口・在来線口）から徒歩10分
広電銀山町電停から徒歩5分

参加費 溶接冶金研究委員会会員（法人個人）28,000円、
腐食防食学会正会員・特別会員・学生会員、溶接学会会
員・賛助員（法人）、協賛学会員 30,000円、
会員外 40,000円

定 員 90名（申込先着順、定員に達し次第締切）

申込方法 腐食防食学会ホームページからWEBにてお申し込み
ください。（<http://www.jcorr.or.jp>）

申込先 〒113-0033 東京都文京区本郷 2-13-10 湯浅ビル 5F
公益社団法人 腐食防食学会 事務局
TEL.03-3815-1161, Fax.03-3815-1291

プログラム

9:30～9:35

開講挨拶 プラント構成材料溶接部の腐食分科
主査（ベストマテリア） 松田 宏康

9:35～10:20

1. 腐食事例分析と対策理解のための金属材料に関する基礎知識
新日鐵住金(株) 小川 和博

10:20～11:30

2. 腐食事例分析と対策理解のための溶接に関する基礎知識
大阪大学 才田 一幸

12:30～13:40

3. 腐食事例分析と対策理解のための腐食に関する基礎知識
関西大学 春名 匠

13:40～14:20

**4. 溶接部腐食トラブル事例(1)（炭素鋼・ステンレス鋼の水素
脆化・SCC事例）** (株)ベストマテリア 松田 宏康

14:35～15:15

5. 溶接部腐食トラブル事例(2)（ステンレス鋼の応力腐食割れ）
(株)IHI 中山 元

15:15～16:00

**6. 溶接部腐食トラブル事例(3)（ステンレス鋼孔食・すき間腐
食・粒界腐食）** 大阪大学 井上 裕滋

16:00～16:25

7. 溶接部腐食トラブル事例(4)（ステンレス鋼の微生物腐食）
大阪市大 川上洋司

16:25～16:55

8. 総合質疑 三井化学(株) 田村 健

16:55～17:00

閉講挨拶 溶接冶金研究委員会委員長
(大阪大学) 才田 一幸